

但し生息額に所得屋上ノ割合ハ従前附記如ク大正五年九月十一日ヨリハ之施シ  
大正ハ従前貸金利率ニ依ル

一 残業ハ原則トシテ之廢止ス(九月六日ヨリ)

但し巴ウヲ得ル時ハ午後七時三十分トシ其後ハ三十分ヨリ五十分トス

一 解雇年寄アリタル如ク変更ス

勤続 六ヶ月未満 二百分

リ 一ヶ年未満 四十分

〃 一ヶ年以上五ヶ年未満 一ヶ日毎五分加算ス

〃 五ヶ年以上十ヶ年未満 〃 三日分加算ス

〃 十ヶ年以上ハ 〃 四日分加算ス

一 今後設備投資工他令ノ場合ハ分選ニヨリ候補者三名ヲ選ビ其中ヨリ  
左社之ヲ選化ス

一 今回卒業ノ國之籍姓者ヲ生員トス

大正五年八月十八日

附加条件

一 畢業ノ解雇セラルルハ保時送以下ハ元ハ任意退職トシ之際ノ

解雇年寄ヲ支給ス

二 四時廿五分ヨリハ八月十九日歩勤者ト見做シ日給ヲ支給ス

(八月二十日ヨリ)